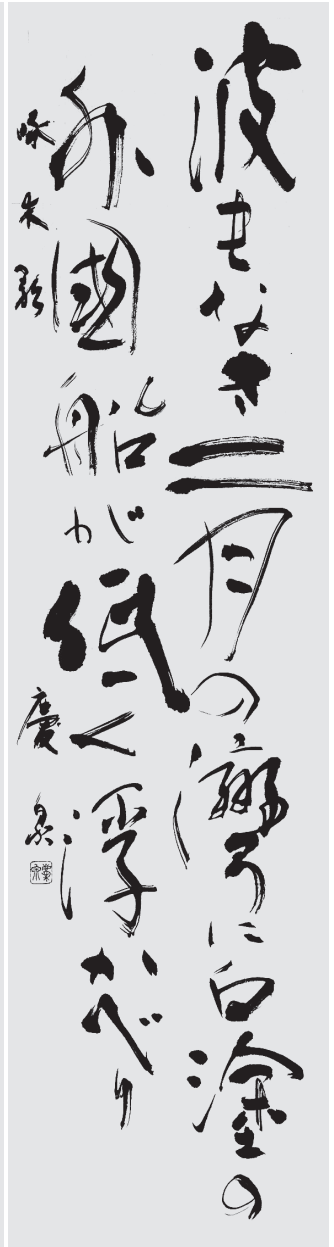
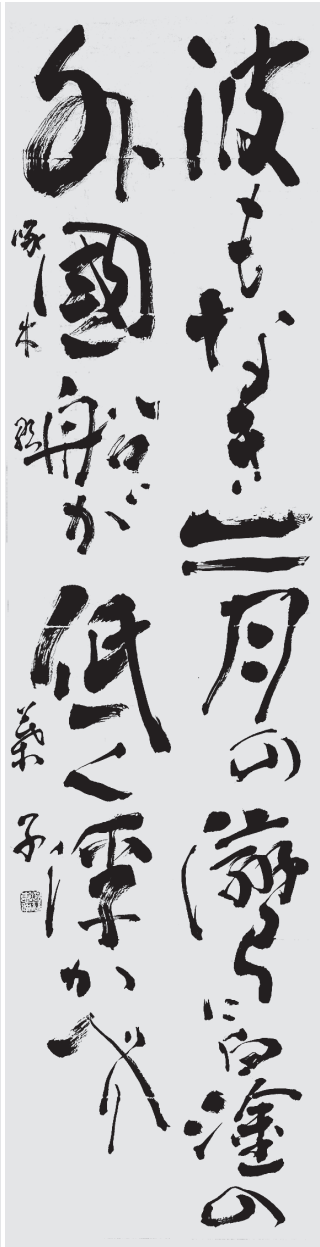


葛西玄涛先生選評



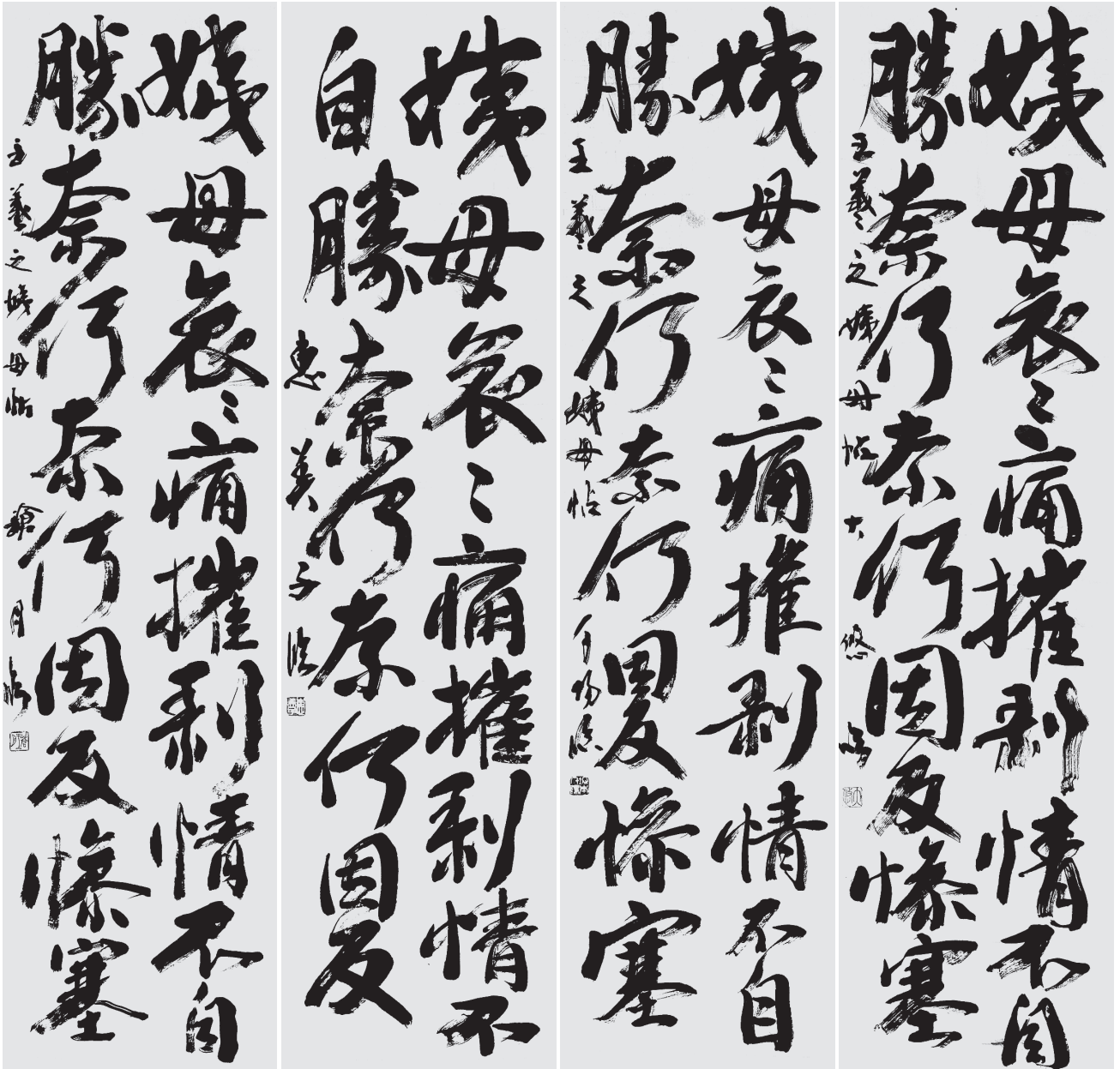
宇喜田 美由紀 推選
「波もなまき…」に反する大きな波のうねりは、啄木も見ていたであろう雄大で豪快な太平洋を思わせるような作品だ。他を圧する動きはいつまでも大切な個性です。

桑子 暉 永 推選
文字が正面を向いていて、正統派の構成は、書に対しての真摯な姿勢の顕れです。それぞれの文字には線の強弱、速度、潤渇の変化があり、楽しく書かれています。

中島 葉子 推選
一貫した強い線を紙面全体に練り広げています。よく見ると、どのような線も落筆の柔らかさから生じた藏鋒が含まれていて、才能の高さを感じます。羨ましい。

西村 慶 泉 推選
硬質な細線と墨量豊かな太線が、主張を強くしても協調している技術の高さ、書の楽しさが前面に出た好感度が抜群に高い作品です。心を打たれ拍手を送ります。

藤田壽樹先生選評



郷間 大 悠 推選
 どっしりとした重量感に溢れる厚みのある線は無尽に暢びている。気宇が大きく字数の多さや文字の大きさを割に明るく、まさに充実した抜群の作。

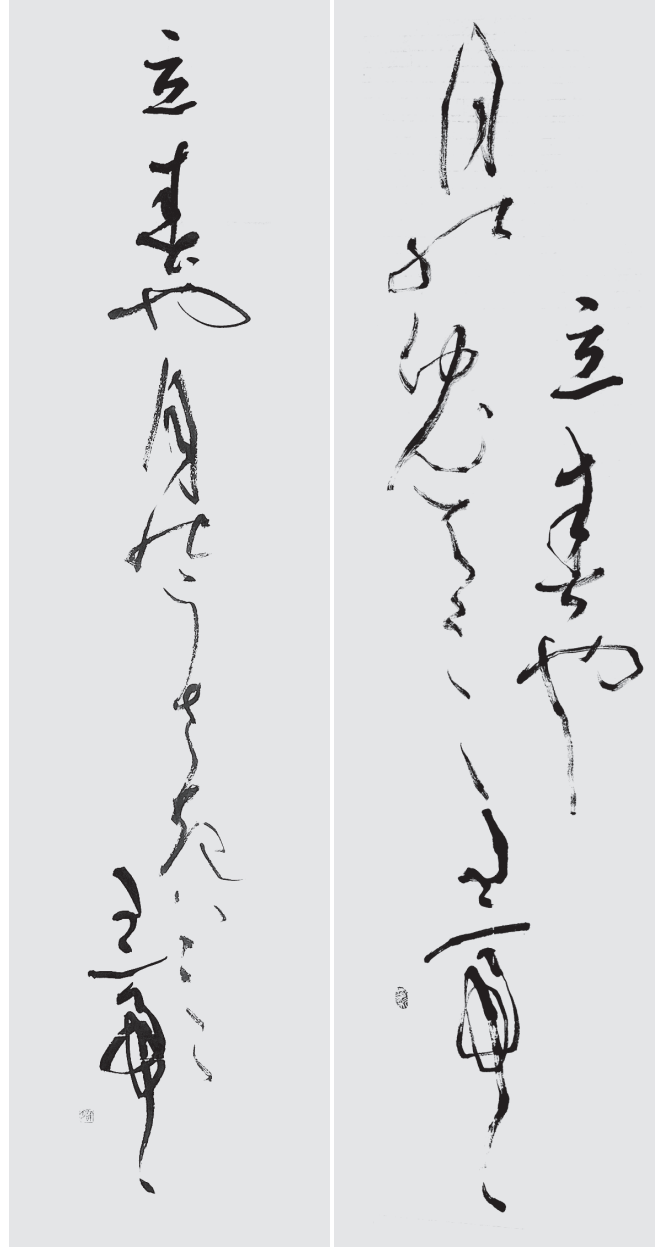
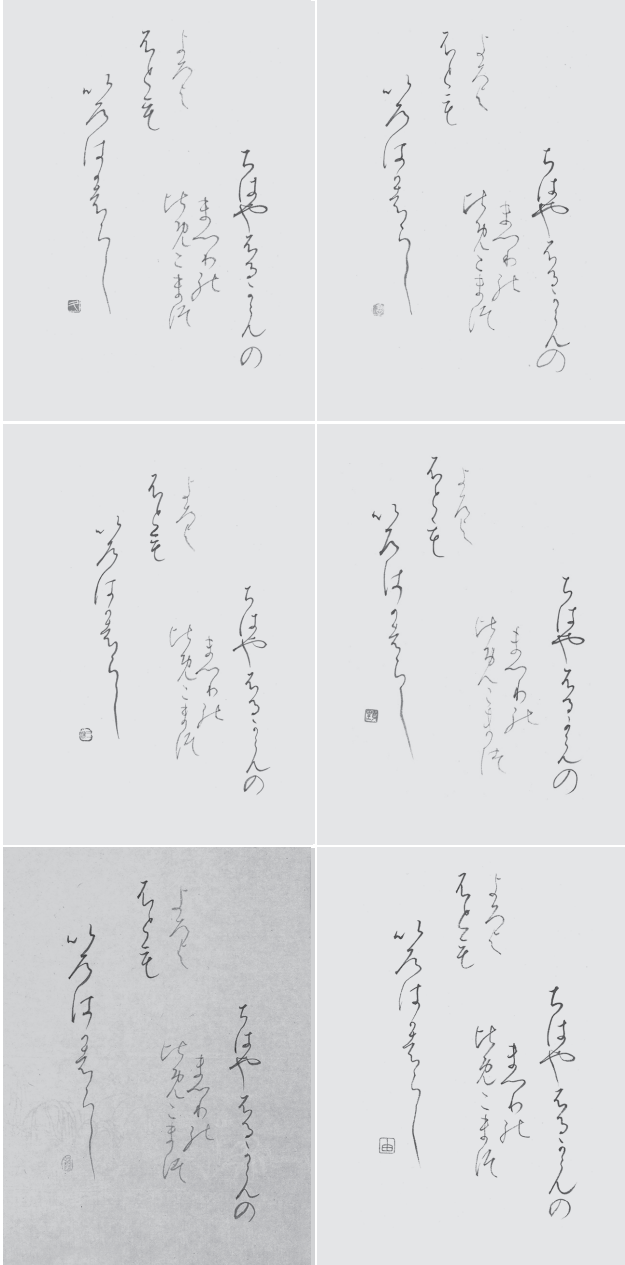
坂本 千 陽 推選
 繊細なタッチの中にも力強さを失うことなく明るく暢びやかに表現。素直な連筆で瑞々しさと爽やかさとを兼ねた作品で好感を持つ。落款も見事。

徳安 恵美子 推選
 直截簡明な表情の力強い作で原帖の書風を良く捉えている。柔毛筆を自己薬籠のものとして遣い、説得力がある。気力横溢の揺るぎのない表現に魅了される。

芳賀 玲 月 推選
 直線を主体とした中にも時折運筆に揺らぎを入れた変化を表出して心憎い。練達を示す達者な作で、線質の変化のコントラストが輝いている。

笠原博子先生選評

吉澤真理先生選評



上原久美子 七段
柔らかく、しなやかな線条です。呼吸は長く、気持ちよく筆が流れています。春の訪れを感じするような、あたたかさを感じます。

村上享子 師範
浮沈をきかせた筆線と渴筆表現は原帖をよく見て学んでいらつしやいます。墨色良く、黒が輝き、高野切第一種の持つ品格を感じます。

柿崎三津子 準七
少し細みながら、筆の浮沈の変化や転折、文字の間隔等、高野切第一種の特徴をしっかりと捉えています。自然な墨の推移も美しい。

岡部美賀子 師範
流れる線条。しっかりと転折もきめ、作品全体が引き締まっています。中心部をやや広く開け、渴筆を上手く使い、明るい作となりました。

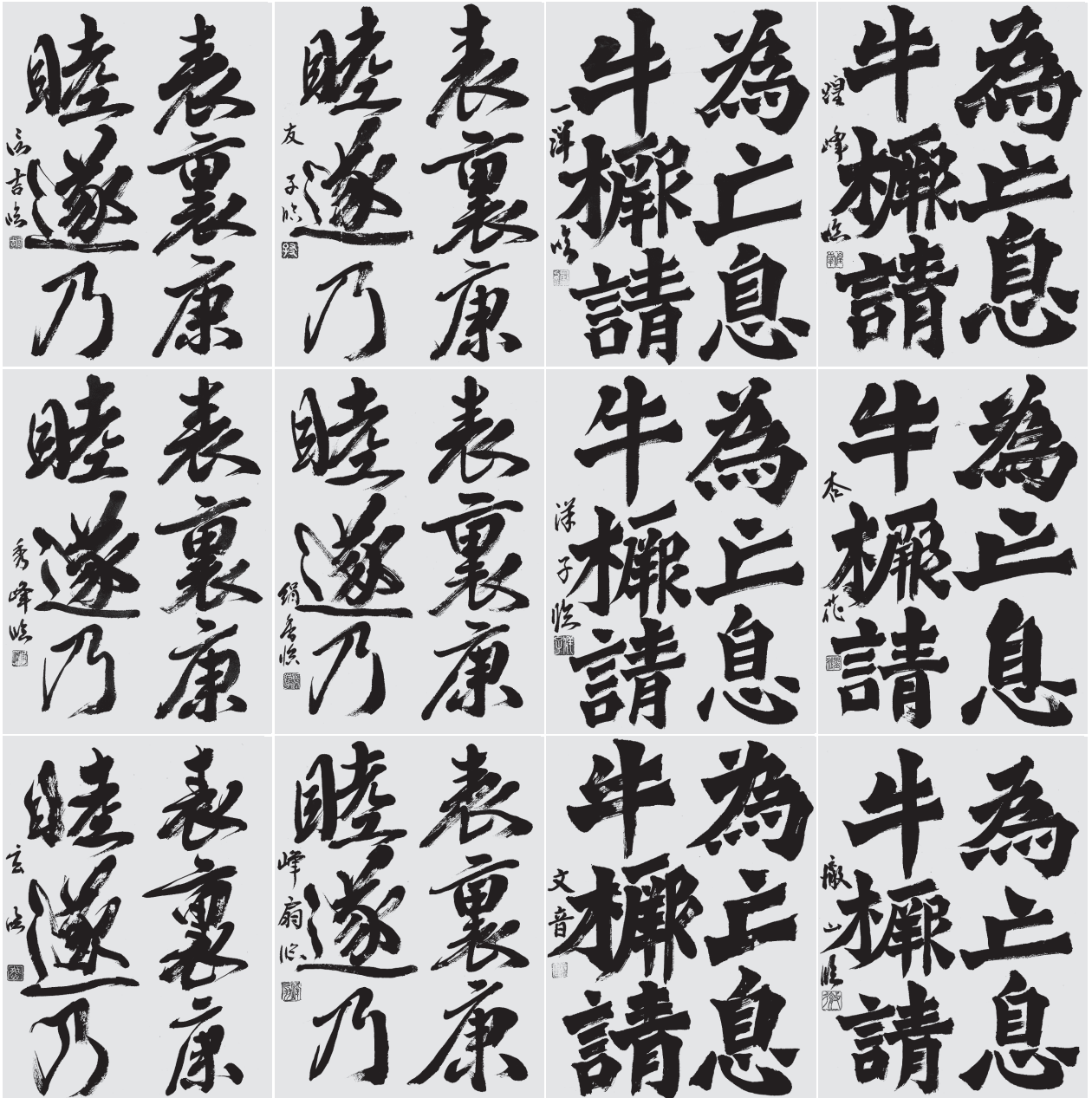
吉田鏡華 準五
しっかりとしなやかな筆運び。丁寧に原帖と向き合っている真摯な姿が窺えます。素直で自然体で好感が持てます。やや墨色濃いめに…。

中村由美子 八段
丁寧に、ゆっくりしっかりと直筆を使った運筆から温かさが伝わってきます。高野切第一種の特徴の潤渴表現をもう少し加えるとさらに趣が。

鈴木暉月 推選
気負いのないタッチでしなやかに流れる線条に品格が漂います。力を程良くおさえ書きすぎない美しさがあり柔らかな紙面となりました。

金子芳彩 推選
筆の開閉と緩急の変化を巧みに使い、彩り豊かな線は壮大な景色をみせました。大胆な抑揚の筆勢から生み出される線条に魅せられる。

江幡太瓏先生選評



神戸煌峰 師範
起筆鋭く払いハネ筆圧充分で落筆の高さを感じ、刀意表現見事に表出しています。落款もいいです。造像記終わってしまふの寂しいですね！

小林一洋 六段
「正」をもう少し潰したかったのと点は「一・二・三」のリズムで書くと原帖にかなり近づけると思います。起筆鋭く筆圧の強い線が魅力。半紙一考。

林 友子 師範
下部二字ももう少し太い方が安定しましたね。筆脈、浮沈、抑揚が素晴らしいです。「睦」渴筆入れたかったなあ。お名前もつと太く印一考ですね。

桜井信吉 八段
思い切りが良く躊躇ない書き振りが魅力です。墨量充分な分渴筆が欲しかったです。墨の付ける量、反古紙でふくなど。太細の表現が見事です。

安川杏花 七段
一字目はいいのですが、他の字の転折の角度、筆圧が少し気になります。落筆高く爽やかで冴えた線が魅力。お名前臨みを入れてたかったですね。

川田洋子 準四
迷いのない書き振りで爽やかで白が美しい作品です。中々この様には書けないものです。「造像記」だから。払いハネ最後まで気持ち残して。

工藤絹香 準師
貴女も筆脈、抑揚が見事。もつと潤渴が欲しかったですね。落款の位置下すぎませんか？「香」の所に雅印で順番に上げて行けば良かったかな。

木下秀峰 七段
残念ながら墨がしみこまない半紙なので潤筆の表現がしにくく難しいですね。「乃」を太くしたかったですね。後はリズム良く浮沈もお見事です。

中島徹山 準七
起筆の角度、転折筆圧が素晴らしいです。三角形の点の表現も更に素晴らしい！文字の大きさも全て丁度良く、落款もお見事です。

奥村文音 準初
男らしい作です！「失礼女性でした。」起筆鋭く、筆圧の軽重、大小、三角形の点の表現見事に揃えていて重厚感があり迫力満点の作今後が楽しみです。

久野峰扇 準師
「裏」の「田」の縦線はつき通して下まで行くのでは？筆順！下部二字の大きさが安定感を出しています。長い横はもつと太細、強弱が欲しい所。

熊坂 玄 一級
やはり下部二字太くしたかったが章法を弁え、くじき、ねじれなど巧みな筆遣いで独特な雰囲気を出している。極端な右上がり、下がり注意。